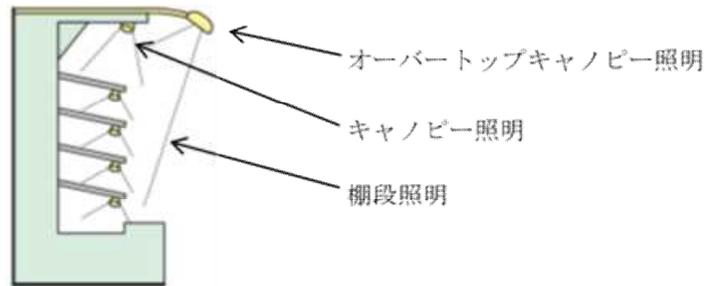


対 策 名	冷蔵・冷凍設備の省エネ
対 策 タ イ プ	運用改善
対 象 業 種	食品スーパー
対 象 工 程 等	冷蔵・冷凍設備
対象技術の概要	<p>【目的】 ○スーパーマーケットなどの食品店舗におけるエネルギー消費のうち、冷蔵・冷凍ショーケースの電力消費量が大きな割合を占めている。食品群を顧客から見え手に取れるように陳列し、しかも、冷蔵、冷凍に必要な冷気が外気と遮断できることを目的とする。</p> <p>【実施方法】 下記のような方法がある。 ○吸込み部の障害物を除去しエアカーテンの気流が妨げられ冷気が流失しないように販売中の商品を配列する。</p> <div data-bbox="512 904 1123 1391" data-label="Diagram"> </div> <p>○ナイトカバーを取付け、夜間とか、休業時に外気を遮断する。</p> <div data-bbox="507 1485 979 1843" data-label="Image"> </div> <p>UNIFLOW 社技術資料</p> <p>○デフロスト回数の適正化する。ケース内に発生する霜を除去するデフロストの回数を冬場には減らすなど季節要因、昼夜の区分で変えるなど最適化する。</p>

○照明の効率化、オーバートップキャノピー照明を採用する。現状の照明器具が、FLRなどの蛍光灯式であればLED化、縦型で棚毎に設置された棚段照明であれば、一括して庫外の上部にオーバートップキャノピー照明に変更する。灯具の電力の低減のみならず、冷蔵・冷凍負荷の低減にもつながる。



○冷気吹出し口、冷気吸込み口のフィルタを清掃する。冷気吹出し口、冷気吸込み口には、商品の一部分とか、通常のごみが溜まることがあるので状況に応じて適宜清掃をおこなう必要がある。

○室外機の放熱改善による省エネルギーを目的に一括して冷凍機が設置されている場合には、室外機があるので、空調室外機と同様に、障害物を排除して通風を良くする、日除けをするなどの対策を行う。